

# OCUテニュアトラック研究集会

「教育とコミュニティ活動における対話と即興音楽」

2019年

1月29日(火)

13:00-16:00

大阪市立大学 学術情報総合センター 1階  
文化交流室

参加費  
無料

## 概要

音、絵、動き・・・対話の媒体になり得るものは様々なものがあるが、そのほとんどの活動において、言葉による対話は欠かせないものである。即興演奏の対話的側面は、音楽療法でも活用されているが、それに伴う言語活動についてはあまり注目されていない。そこで、言語による対話活動と、音楽を中心とした対話活動についてのそれぞれの知見を交換し、障害のある人を含む多様な価値観の人々が集まるコミュニティ作りについて考えてみたい。

## プログラム

- 13:00～ [開会の辞] 櫻木 弘之 大阪市立大学 理事兼副学長  
テニュアトラック普及・定着事業運営委員長
- 13:10～ [研究発表] 沼田 里衣 都市研究プラザ テニュアトラック特任准教授  
「動いている音楽－臨床音楽学研究として」
- 14:10～ [講演1] 上野 智子 和歌山大学 教育学部 准教授  
「学校の中の音楽「心の耕し」を願って」
- 14:50～ [講演2] ほんま なほ 大阪大学 COデザインセンター 准教授  
「こえ、ことば、詩、うた」
- 15:20～ [ディスカッション]  
「音楽を動かしていくこと－対話活動を通して」
- 15:50～ [閉会の辞] 阿部 昌樹 大阪市立大学都市研究プラザ所長

参加ご希望の方は、氏名および連絡先をご記入の上、下記の事務局にお申込み下さい。  
当日の受付も可能です。